

第2節 インターネットに関する保護者の認識

(1) 保護者のインターネットの危険性に関する啓発や学習

(a) 啓発や学習の経験の有無

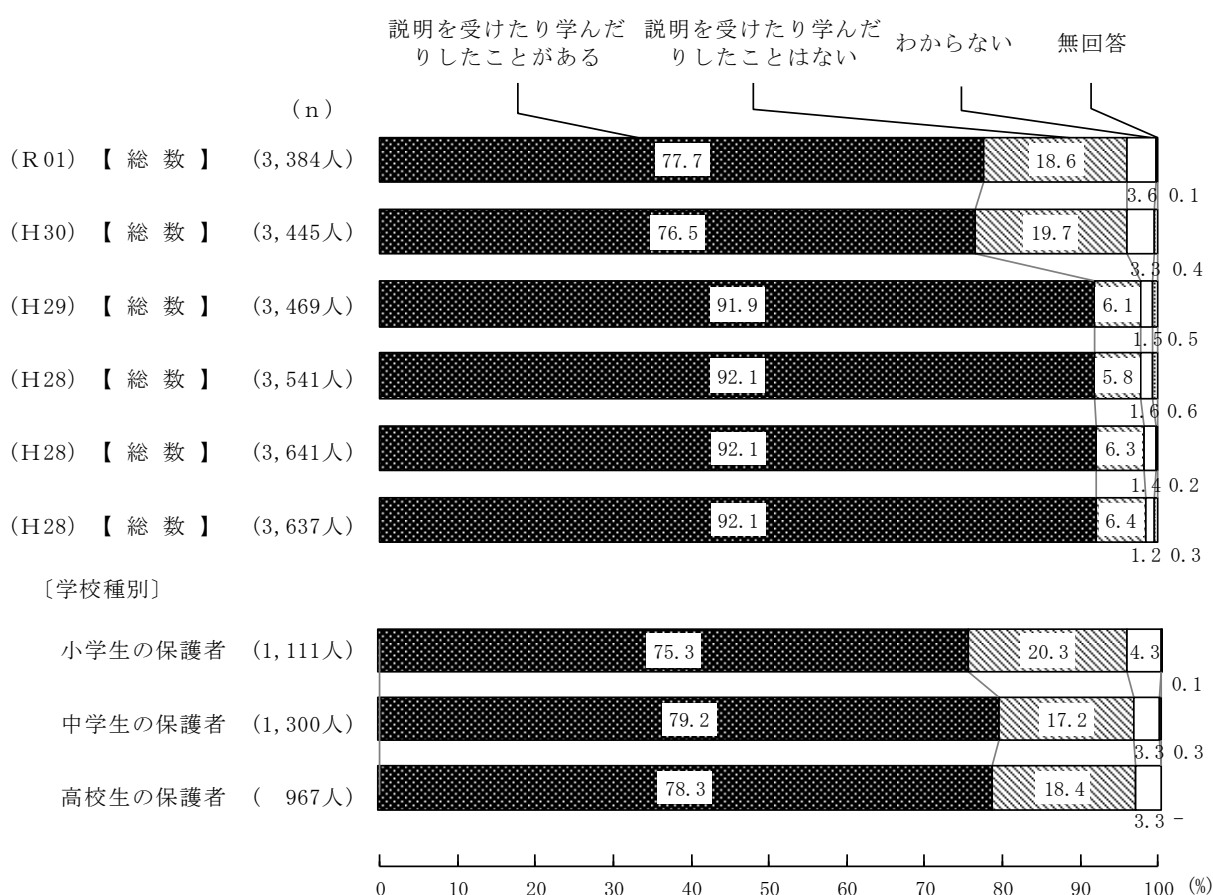
回答した全ての保護者(3,384人)に、インターネットの危険性について説明を受けたり学んだりした経験があるかを聞いた結果、「説明を受けたり学んだりしたことがある」は77.7%、「説明を受けたり学んだりしたことはない」は18.6%である。

平成30年度の調査結果と比べると、大きな変化はみられない。

学校種別にみると、「説明を受けたり学んだりしたことがある」と答えた者の割合は、小学生の保護者では75.3%だが、中学生の保護者では79.2%、高校生の保護者では78.3%と多くなる。

< 全員に >
Q10-1 あなた(保護者自身)は、青少年に不適切なサイト(出会い系サイトやアダルトサイトなど)やネットいじめの問題など、インターネットの危険性について、これまで説明を受けたり学んだりしたことがありますか。(1つだけ)

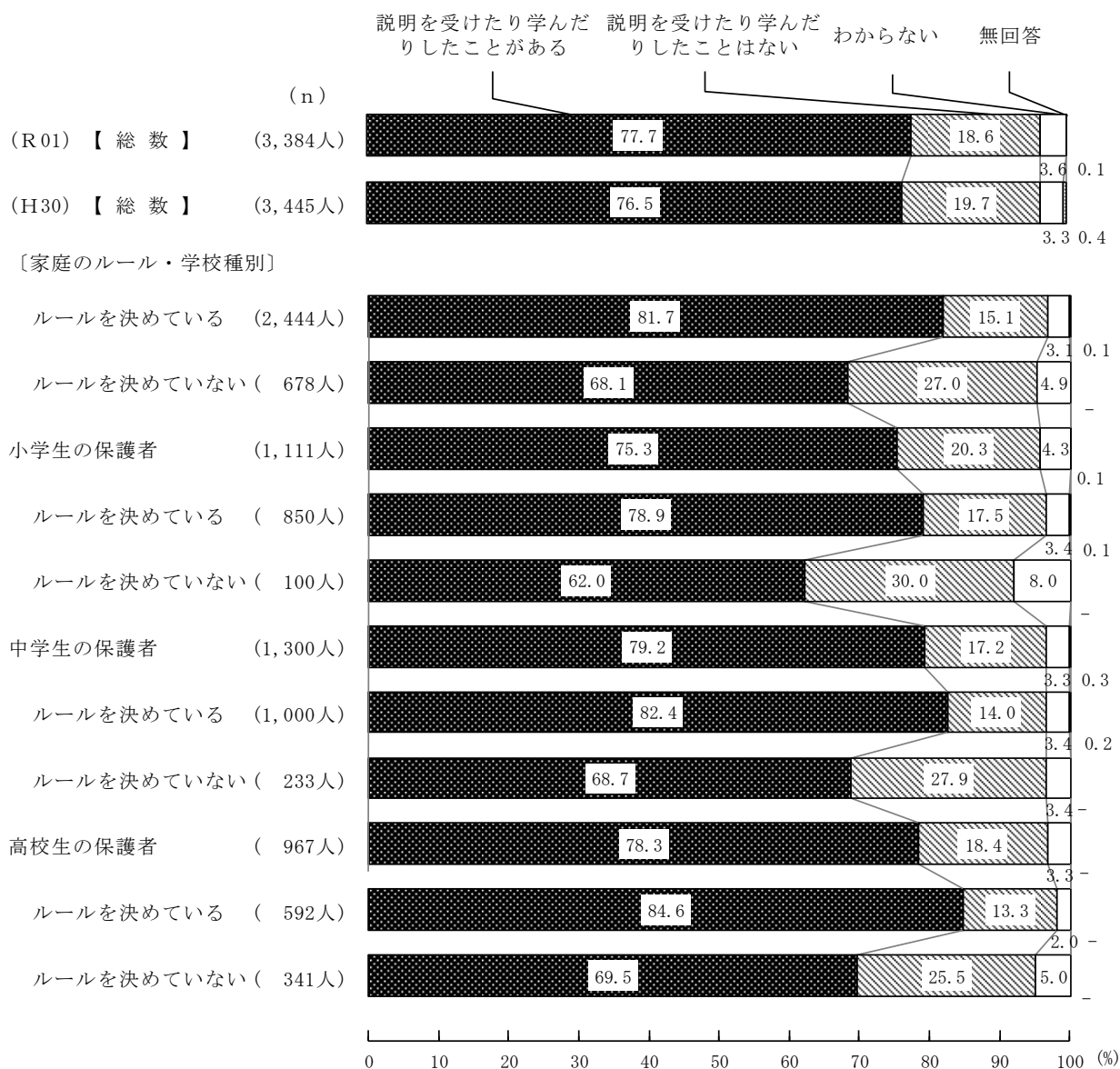
図表 2-2-2-1a-1 啓発や学習の経験の有無(学校種別)



※啓発や学習の経験についての質問形式は、平成26年度から平成29年度までは回答した全ての保護者に、啓発や学習の経験の「内容」について複数回答で問う設問であり、平成30年度以降の「啓発や学習の経験の有無」を問う設問と相違があるため、平成29年度以前の調査結果とは直接比較できない。

保護者の家庭のルールの有無（第1章 第1節（4）（a）別）にみると、「説明を受けたり学んだりしたことがある」は、家庭のルールを決めていると回答した保護者（81.7%）の方が、特にルールを決めていないと回答した保護者（68.1%）より13.6ポイント多い。

図表 2-2-2-1a-2 啓発や学習の経験の有無
（家庭のルール・学校種別）



※「いずれかの機器(計)」は「スマートフォン」「いわゆる格安スマートフォン」「機能限定スマートフォンや子供向けスマートフォン」「契約期間が切れたスマートフォン」「携帯電話」「機能限定携帯電話や子供向け携帯電話」「ノートパソコン」「デスクトップパソコン」「タブレット」「学習用タブレット」「子供向け娯楽用タブレット」「携帯音楽プレイヤー」「携帯ゲーム機」「据置型ゲーム機」「インターネット接続テレビ」のいずれかの機器で取組をしている

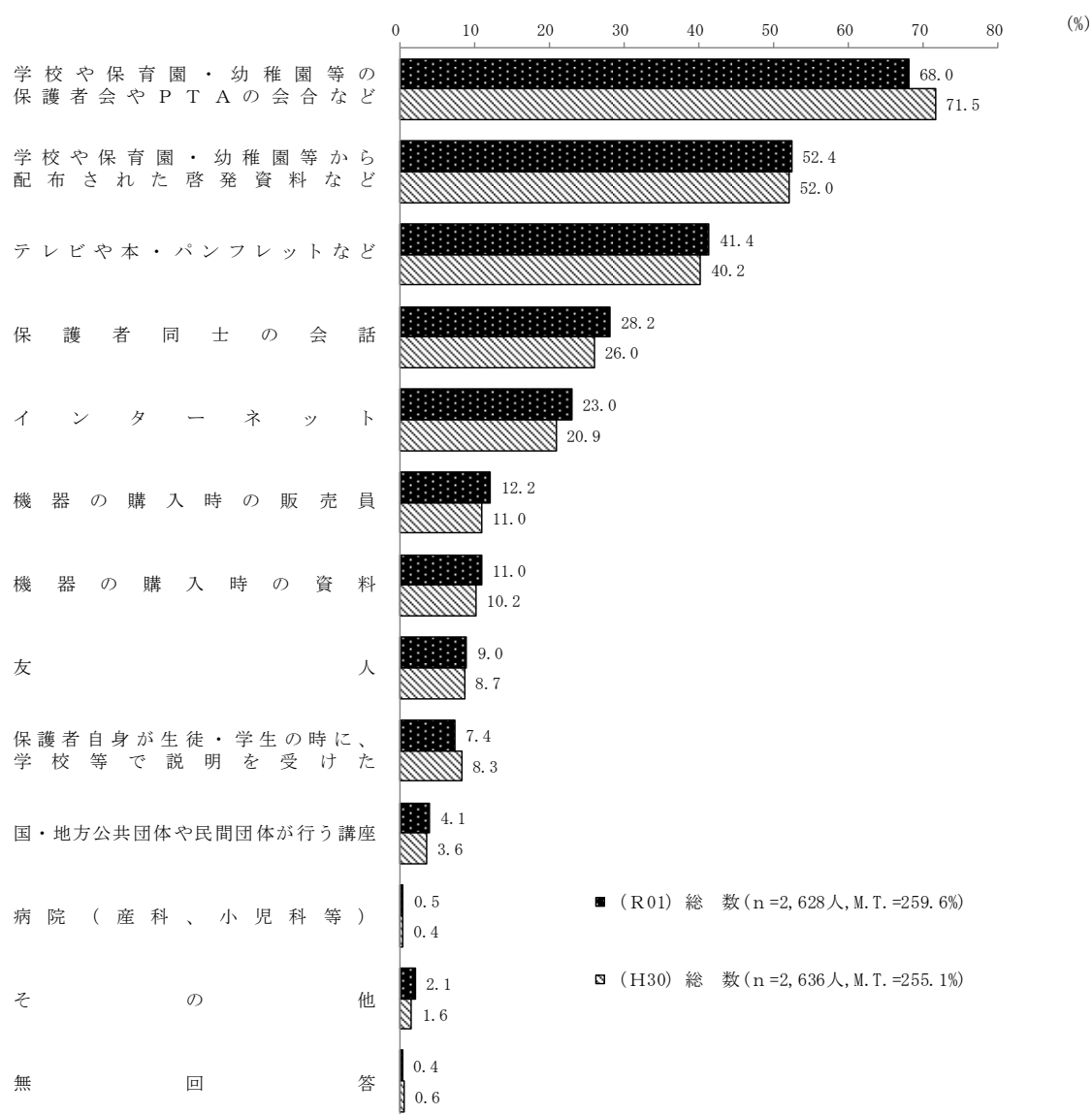
(b) 啓発や学習の機会

インターネットの危険性について説明を受けたり学んだりしたことがあると答えた保護者(2,628人)に、啓発や学習の機会を聞いた結果、「学校や保育園・幼稚園等の保護者会やPTAの会合など」が68.0%と最も多く、次いで「学校や保育園・幼稚園等から配布された啓発資料など」が52.4%、「テレビや本・パンフレットなど」が41.4%、「保護者同士の会話」が28.2%、「インターネット」が23.0%である。

平成30年度の調査結果と比べると、大きな変化はみられない。

<Q10-1で「1 はい」(保護者自身が説明を受けたり学んだりしたことがある)と回答した方に>
Q10-2 この中から、説明を受けたり学んだりした機会として、あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

図表 2-2-2-1b-1 啓発や学習の機会



学校種別にみると、「学校や保育園・幼稚園等の保護者会やPTAの会合など」は小学生の保護者が63.1%、中学生の保護者が69.9%、高校生の保護者は70.9%と学校種が上がるほど多くなる。

「学校や保育園・幼稚園等から配布された啓発資料など」は、小学生の保護者では49.7%、高校生の保護者では49.9%だが、中学生の保護者では56.4%と多くなる。

「テレビや本・パンフレットなど」(小学生の保護者：43.8%、中学生の保護者：39.2%、高校生の保護者：41.6%)、「保護者同士の会話」(小学生の保護者：31.8%、中学生の保護者：28.1%、高校生の保護者：24.4%)、「インターネット」(小学生の保護者：29.2%、中学生の保護者：19.6%、高校生の保護者：21.0%)は、小学生の保護者で多くなる。

図表 2-2-2-1b-2 啓発や学習の機会 (学校種別)

	n (人)	学校や 保護者会や PTAの会合 など	学校や 保育園・幼 稚園等から 配布された 啓発資料 など	国・地方 公共団体 や民間団 体が行う 講座	病院(産科、 小児科等)	機器の購 入時の販 売員	機器の購 入時の資 料	友人	保護者 同士の 会話	テレビ や本・ パンフ レット など	イン ター ネッ ト	に、保 護者 自身 が生 徒・ 学生 の時 に、 学校 等で 説明 を受 けた	その 他	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
(R01) 総数	2,628	68.0	52.4	4.1	0.5	12.2	11.0	9.0	28.2	41.4	23.0	7.4	2.1	0.4
(H30) 総数	2,636	71.5	52.0	3.6	0.4	11.0	10.2	8.7	26.0	40.2	20.9	8.3	1.6	0.6
[学校種別]														
小学生の保護者	837	63.1	49.7	4.5	1.0	8.0	9.4	9.9	31.8	43.8	29.2	6.8	2.0	0.6
中学生の保護者	1,030	69.9	56.4	4.4	0.3	13.0	11.0	9.1	28.1	39.2	19.6	7.5	2.4	0.4
高校生の保護者	757	70.9	49.9	3.2	0.4	15.7	12.7	7.9	24.4	41.6	21.0	8.1	1.8	0.1

図表 2-2-2-1b-3 インターネットに関する啓発や学習の経験
(平成 21 年度～平成 29 年度調査) (学校種別、年齢別)

	n (人)	学校保護者会やPTAの 会合などで説明を受けた	学校から配布された啓発資料 などで知った	国・地方公共団体や民間団 体が行う講座に参加して教 えてもらった ※1	機器の購入時に販売員に 説明してもらった ※2	機器の購入時に資料を もらった	友人から教えてもらった ※3	保護者同士の会話の中で知 った	テレビや本・パンフレットな どで知った	インターネットで知った	その他	(計) 説明を受けたり学んだりした	特に学んだことはない	わからない	無回答	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
平成 29 年度	総 数	3,469	61.9	61.2	3.8	11.8	10.8	8.6	22.8	43.6	24.7	2.0	91.9	6.1	1.5	0.5
	[学 校 種 別]															
	小学生の保護者	1,027	52.1	55.0	3.9	8.2	10.2	9.6	25.0	47.1	27.5	2.2	89.9	7.6	1.9	0.7
	中学生の保護者	1,369	66.0	64.8	3.9	11.7	10.9	9.6	25.8	43.0	24.8	2.0	92.5	5.2	1.6	0.7
	高校生の保護者	1,054	66.3	62.9	3.5	15.6	11.2	6.3	17.1	41.1	22.1	1.8	93.0	5.7	1.0	0.3
	[年 齢 別]															
	10歳の保護者	364	47.5	51.9	3.0	7.1	7.7	9.3	24.2	47.5	26.4	2.7	89.6	8.0	2.5	-
	11歳の保護者	392	53.3	58.9	3.8	7.4	11.7	10.2	26.3	46.9	28.8	2.0	92.3	6.1	0.8	0.8
	12歳の保護者	440	60.9	58.6	4.8	9.8	11.8	8.2	23.9	45.2	25.7	3.0	89.5	7.7	1.6	1.1
	13歳の保護者	466	65.5	64.6	2.8	12.2	11.8	9.7	27.9	42.7	26.0	1.9	91.6	5.6	1.7	1.1
	14歳の保護者	427	64.9	66.7	5.9	13.3	10.1	10.5	26.2	44.5	25.8	1.6	93.9	4.4	1.4	0.2
	15歳の保護者	456	68.2	62.3	2.9	9.9	11.0	8.1	21.5	41.4	23.2	1.1	92.1	5.0	2.4	0.4
	16歳の保護者	460	64.3	63.0	3.5	15.4	11.3	6.1	15.4	42.2	22.0	2.4	93.0	5.4	0.9	0.7
	17歳の保護者	464	66.2	61.6	3.9	17.9	10.1	6.9	18.3	40.1	20.7	1.5	92.5	6.5	1.1	-
平成 28 年度	総 数	3,541	61.1	61.4	3.6	11.2	10.0	9.1	24.5	44.9	23.6	1.8	92.1	5.8	1.6	0.6
	[学 校 種 別]															
	小学生の保護者	1,031	51.3	56.7	3.3	8.1	10.0	10.9	24.8	48.1	26.4	1.9	90.6	6.8	1.8	0.8
	中学生の保護者	1,351	65.3	65.4	4.1	11.5	9.6	8.6	26.9	46.3	25.4	1.8	93.6	4.4	1.3	0.6
	高校生の保護者	1,145	65.2	61.1	3.1	13.6	10.5	8.1	21.6	40.5	19.0	1.7	91.6	6.4	1.6	0.4
	[年 齢 別]															
	10歳の保護者	357	49.9	56.6	2.8	8.1	9.8	10.9	23.2	46.2	27.7	3.4	89.9	7.3	2.2	0.6
	11歳の保護者	417	52.8	57.3	3.8	6.7	9.8	10.3	27.1	49.4	26.4	1.0	92.3	5.3	1.7	0.7
	12歳の保護者	409	56.5	58.2	4.4	9.0	9.8	11.5	26.4	49.6	26.7	1.2	90.7	6.6	1.5	1.2
	13歳の保護者	439	63.1	66.1	4.1	9.8	8.7	7.3	27.8	46.5	29.2	2.1	93.2	4.8	1.4	0.7
	14歳の保護者	439	69.0	63.6	3.9	12.1	9.1	8.2	26.2	45.8	23.0	3.0	94.3	3.9	1.4	0.5
	15歳の保護者	480	62.3	67.7	2.9	14.4	11.3	8.5	22.3	42.9	21.5	0.8	91.9	6.3	1.7	0.2
	16歳の保護者	519	65.9	61.1	3.9	13.9	10.6	8.9	23.1	38.5	20.6	1.3	92.3	6.0	1.2	0.6
	17歳の保護者	481	65.3	58.8	2.7	13.3	10.6	7.9	21.0	42.8	16.6	2.1	91.5	6.4	1.7	0.4

※1 平成 23 年度以前は「公共施設などで開かれた講座に参加して教えてもらった」

※2 平成 25 年度以前は「携帯電話を買った店員に説明してもらった」

※3 平成 25 年度以前は「友だちから教えてもらった」

図表 2-2-2-1b-3 インターネットに関する啓発や学習の経験
(平成 21 年度～平成 29 年度調査) (学校種別、年齢別) (続き)

	n(人)	学校などの保護者会やPTAの 会合などで説明を受けた	学校から配布された啓発資料 などで知った	国・地方公共団体や民間団体 が行う講座に参加して教えて もらった	※1	機器の購入時に販売員に 説明してもらった	※2	機器の購入時に資料を もらった	※3	友人から教えてもらった	保護者同士の会話の中で知った	テレビや本・パンフレットなど で知った	インターネットで知った	その他	(説明を受けた)り学んだりした (計)	特に学んだことはない	わからない	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成27年度	総数	3,641	57.5	61.2	3.2	10.0	8.3	9.5	24.7	49.5	21.3	2.0	92.1	6.3	1.4	0.2		
	[学校種別]																	
	小学生の保護者	1,077	43.5	52.9	2.5	6.5	7.1	10.1	26.4	54.9	25.1	2.6	91.5	7.1	1.3	0.2		
	中学生の保護者	1,412	63.3	65.9	3.3	8.8	7.7	9.8	27.3	46.8	20.2	1.8	92.7	5.7	1.5	0.1		
	高校生の保護者	1,128	63.5	63.7	3.7	14.5	9.8	8.2	19.9	47.5	19.1	1.7	91.8	6.6	1.2	0.4		
	[年齢別]																	
	10歳の保護者	367	38.7	52.3	2.5	5.7	7.1	9.3	26.4	58.0	25.1	3.3	91.3	7.1	1.6	-		
	11歳の保護者	421	44.9	52.7	3.6	5.9	7.6	11.2	24.9	53.2	25.2	2.4	91.0	7.6	1.0	0.5		
	12歳の保護者	449	53.5	57.7	3.3	9.1	7.6	10.9	29.6	51.2	24.1	1.8	92.7	5.8	1.6	-		
	13歳の保護者	485	64.3	64.7	3.1	6.8	7.0	9.7	27.6	45.2	17.7	1.9	92.6	6.4	0.8	0.2		
	14歳の保護者	470	61.9	65.3	2.8	9.1	8.3	10.4	28.1	47.2	20.0	2.1	91.9	6.2	1.7	0.2		
	15歳の保護者	471	64.3	70.1	2.1	11.0	8.1	6.6	21.9	46.7	20.8	1.7	94.1	4.2	1.7	-		
	16歳の保護者	496	65.7	64.5	4.4	16.1	10.7	9.3	21.2	49.2	18.8	1.4	91.7	6.3	1.4	0.6		
	17歳の保護者	482	60.2	58.9	3.3	14.5	9.5	8.7	19.1	47.9	20.7	1.9	91.1	7.5	1.2	0.2		
平成26年度	総数	3,637	56.3	59.3	3.0	11.0	8.0	10.1	25.1	49.9	20.3	1.5	92.1	6.4	1.2	0.3		
	[学校種別]																	
	小学生の保護者	1,092	43.7	52.1	2.4	6.5	7.1	11.0	26.5	56.7	24.8	1.6	90.1	8.2	1.3	0.4		
	中学生の保護者	1,387	62.9	64.5	2.8	11.6	8.4	10.7	27.2	50.0	18.5	1.4	93.7	5.4	0.8	0.1		
	高校生の保護者	1,132	60.2	60.0	3.8	14.3	8.5	8.2	21.1	43.3	18.5	1.2	92.0	6.0	1.7	0.4		
	[年齢別]																	
	10歳の保護者	374	39.3	47.3	1.3	4.0	6.7	11.0	26.2	53.5	27.5	2.1	88.0	10.2	1.6	0.3		
	11歳の保護者	401	42.9	50.6	3.2	7.5	8.2	9.0	24.2	59.9	24.7	1.2	90.8	8.0	0.7	0.5		
	12歳の保護者	475	53.9	60.6	2.7	7.8	7.2	12.8	28.6	55.8	21.7	1.3	92.6	5.9	1.3	0.2		
	13歳の保護者	432	64.6	65.7	3.0	14.6	10.4	13.2	29.4	48.8	20.8	1.4	94.7	4.4	0.9	-		
	14歳の保護者	501	63.1	63.3	3.0	9.8	7.2	9.6	26.1	47.9	17.4	1.0	92.6	6.2	0.8	0.4		
	15歳の保護者	432	60.4	63.7	3.0	13.2	7.6	8.1	24.8	49.5	15.7	1.9	94.2	4.9	0.9	-		
	16歳の保護者	502	62.4	62.2	3.2	12.9	6.8	7.2	19.1	40.6	16.7	1.8	92.0	5.8	1.4	0.8		
	17歳の保護者	520	58.1	57.7	3.8	16.3	10.0	10.0	23.1	46.5	19.8	1.2	91.2	6.9	1.9	-		

※1 平成 23 年度以前は「公共施設などで開かれた講座に参加して教えてもらった」

※2 平成 25 年度以前は「携帯電話を買った店員に説明してもらった」

※3 平成 25 年度以前は「友だちから教えてもらった」

図表 2-2-2-1b-3 インターネットに関する啓発や学習の経験
(平成 21 年度～平成 29 年度調査) (学校種別、年齢別) (続き)

	n (人)	学校の保護者やPTAの会合などで説明を受けた	学校から配布された啓発資料などで知った	国・地方公共団体や民間団体が行った講座に参加して教えてもらった※1	機器の購入時に販売員に説明してもらった※2	機器の購入時に資料をもらった※3	友だちから教えてもらった	保護者同士の会話の中で知った※4	テレビや本・パンフレットなどで知った	インターネットで知った	その他	特に学んだことはない	わからない	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
平成 25 年度	総数	1,993	49.4	49.6	3.0	13.7		10.1		35.6	11.2	1.5	14.8	0.4
	[学校種別]													
	小学生の保護者	637	35.9	37.7	3.1	6.6		10.0		41.6	10.5	2.5	20.4	0.5
	中学生の保護者	745	54.9	56.1	3.2	15.0		12.1		31.4	11.8	0.9	12.2	0.3
	高校生の保護者	597	57.5	54.4	2.5	19.9		7.7		34.5	11.4	1.0	11.6	0.3
平成 24 年度	総数	1,915	45.1	47.2	2.9	10.9		10.9		42.5	13.3	1.4	14.3	0.4
	[学校種別]													
	小学生の保護者	679	33.3	39.0	2.8	7.7		11.0		44.9	14.4	1.5	19.7	0.3
	中学生の保護者	733	50.3	52.0	2.7	10.1		11.2		41.1	14.3	1.2	11.6	0.5
	高校生の保護者	492	54.3	52.0	3.5	16.5		10.4		41.1	10.6	1.4	10.4	0.2
平成 23 年度	総数	2,037	48.7	46.3	3.6	10.3		8.7		31.1	9.8	1.7	18.9	0.4
	[学校種別]													
	小学生の保護者	660	36.4	37.7	4.1	5.2		8.5		32.3	10.6	3.0	25.9	0.6
	中学生の保護者	758	53.2	50.3	3.6	11.2		9.5		30.2	10.3	0.9	16.2	0.3
	高校生の保護者	608	57.1	51.0	3.1	14.6		8.1		31.3	8.6	1.2	13.7	0.5
平成 22 年度	総数	1,400	48.1	50.4	3.6	9.1		8.3		37.4	8.9	0.8	14.2	0.5
	[学校種別]													
	小学生の保護者	445	36.4	39.6	2.9	4.9		6.3		38.2	9.0	0.9	21.1	0.2
	中学生の保護者	570	50.7	58.2	4.4	9.5		9.3		36.8	9.5	1.2	11.1	0.7
	高校生の保護者	384	57.8	51.0	3.1	13.3		9.1		37.2	7.8	-	10.9	0.5
平成 21 年度	総数	1,395	47.0	51.4	4.1	10.1		11.0		43.7	12.8	1.0	14.3	0.1
	[学校種別]													
	小学生の保護者	491	34.8	41.3	4.1	5.9		13.6		45.2	14.5	1.2	19.8	-
	中学生の保護者	516	52.5	61.0	4.3	11.0		9.7		43.4	11.8	0.4	9.9	0.2
	高校生の保護者	341	58.1	52.2	3.5	15.0		9.7		42.8	12.0	1.5	11.4	-

※1 平成 23 年度以前は「公共施設などで開かれた講座に参加して教えてもらった」

※2 平成 25 年度以前は「携帯電話を買った店員に説明してもらった」

※3 「機器の購入時に資料をもらった」は平成 26 年度新設項目のため平成 25 年度以前のデータは存在しない

※4 「保護者同士の会話の中で知った」は平成 26 年度新設項目のため平成 25 年度以前のデータは存在しない

(c) 啓発や学習の内容

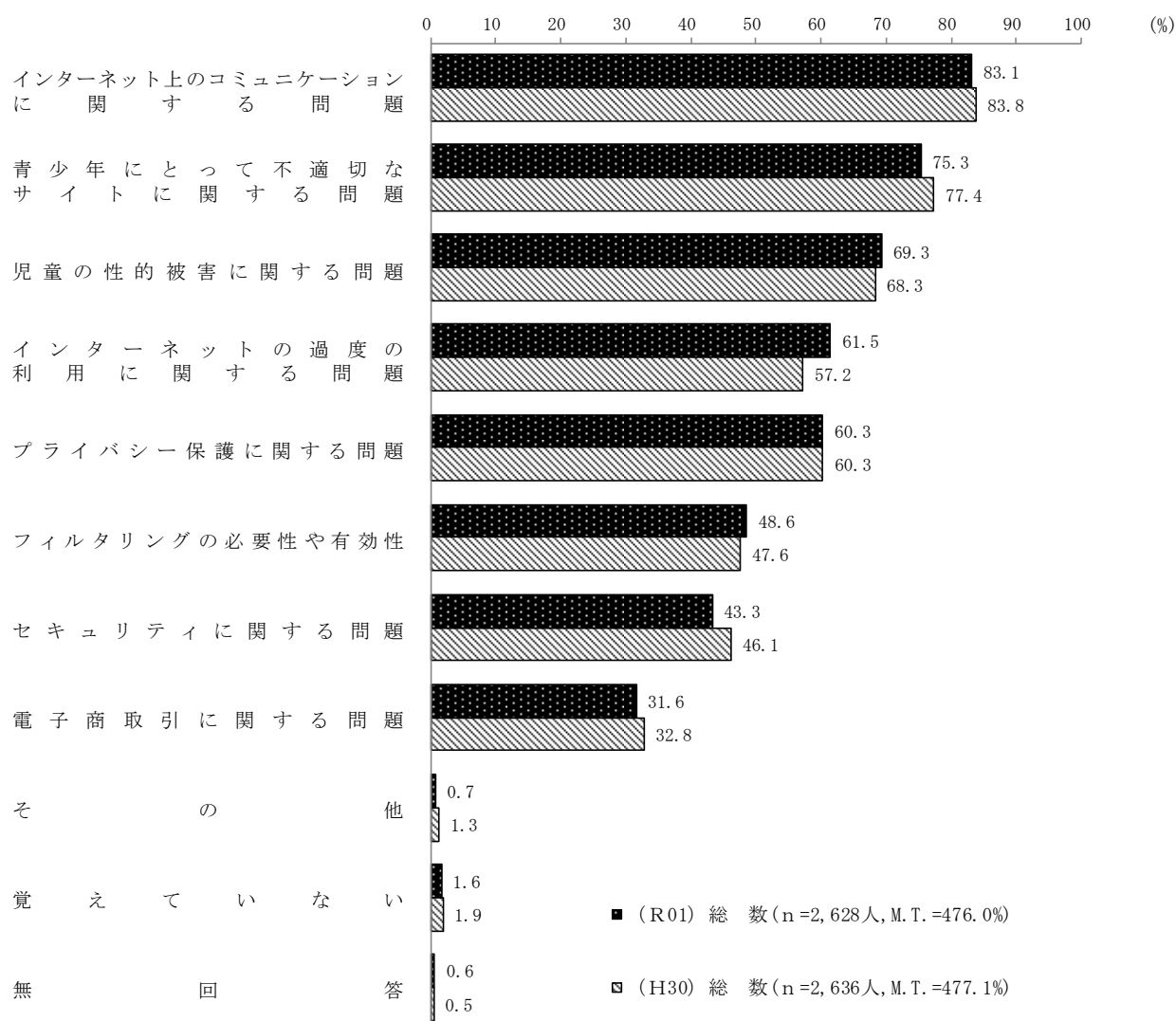
インターネットの危険性について説明を受けたり学んだりしたことがあると答えた保護者(2,628人)に、啓発や学習の内容を聞いた結果、「インターネット上のコミュニケーションに関する問題」が83.1%と最も多く、次いで「青少年にとって不適切なサイトに関する問題」が75.3%、「児童の性的被害に関する問題」が69.3%、「インターネットの過度の利用に関する問題」が61.5%、「プライバシー保護に関する問題」が60.3%である。

「フィルタリングの必要性や有効性」は、48.6%である。

平成30年度の調査結果と比べると、大きな変化はみられない。

<Q10-1で「1 はい」(保護者自身が説明を受けたり学んだりしたことがある)と回答した方に>
Q11 あなた(保護者自身)は、インターネットの危険性について、どのような内容の説明を受けたり学んだりしたことがありますか。この中から、説明を受けたり学んだりしたものとして、あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

図表 2-2-2-1c-1 啓発や学習の内容



学校種別にみると、「インターネット上のコミュニケーションに関する問題」（小学生の保護者：82.3%、中学生の保護者：83.5%、高校生の保護者：83.6%）、「インターネットの過度の利用に関する問題」（小学生の保護者：61.3%、中学生の保護者：62.6%、高校生の保護者：60.4%）、「プライバシー保護に関する問題」（小学生の保護者：59.5%、中学生の保護者：61.7%、高校生の保護者：59.2%）では、大きな差はみられない。

「青少年にとって不適切なサイトに関する問題」は、小学生の保護者が72.3%、中学生の保護者が76.3%、高校生の保護者が77.5%と学校種が上がるほど多くなる。

「フィルタリングの必要性や有効性」は、小学生の保護者では45.3%、高校生の保護者では47.8%だが、中学生の保護者では51.8%と多くなる。

図表 2-2-2-1c-2 啓発や学習の内容（学校種別）

	n (人)	に青少年 に関する 問題	児童の 性的被害 に関する 問題	ケー シ ン ネ ッ ト 上 の コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン に 関 す る 問 題	にイン ターネ ット の過 度の利 用 に 関 す る 問 題	電子 商取引 に 関 す る 問 題	プ ラ イ バ シ ー 保 護 に 関 す る 問 題	セ キ ュ リ テ イ に 関 す る 問 題	有 効 性 フ ィ ル タ リ ン グ の 必 要 性 や	そ の 他	覚 え て い な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
(R01) 総 数	2,628	75.3	69.3	83.1	61.5	31.6	60.3	43.3	48.6	0.7	1.6	0.6
(H30) 総 数	2,636	77.4	68.3	83.8	57.2	32.8	60.3	46.1	47.6	1.3	1.9	0.5
[学校種別]												
小学生の保護者	837	72.3	66.7	82.3	61.3	30.9	59.5	43.6	45.3	0.7	2.2	1.1
中学生の保護者	1,030	76.3	71.3	83.5	62.6	32.7	61.7	43.0	51.8	0.6	1.2	0.6
高校生の保護者	757	77.5	69.5	83.6	60.4	30.8	59.2	43.5	47.8	0.9	1.7	0.3

(2) 保護者のインターネットの危険性に関する学習テーマ

回答した全ての保護者(3,384人)に、インターネットの危険性に関する学習の機会があったとして、どのようなテーマが知りたいかを聞いた結果、「プライバシー保護に関する問題」が50.0%と最も多く、次いで「セキュリティに関する問題」が49.9%、「インターネット上のコミュニケーションに関する問題」が49.6%、「青少年にとって不適切なサイトに関する問題」が46.3%、「児童の性的被害に関する問題」が43.1%である。

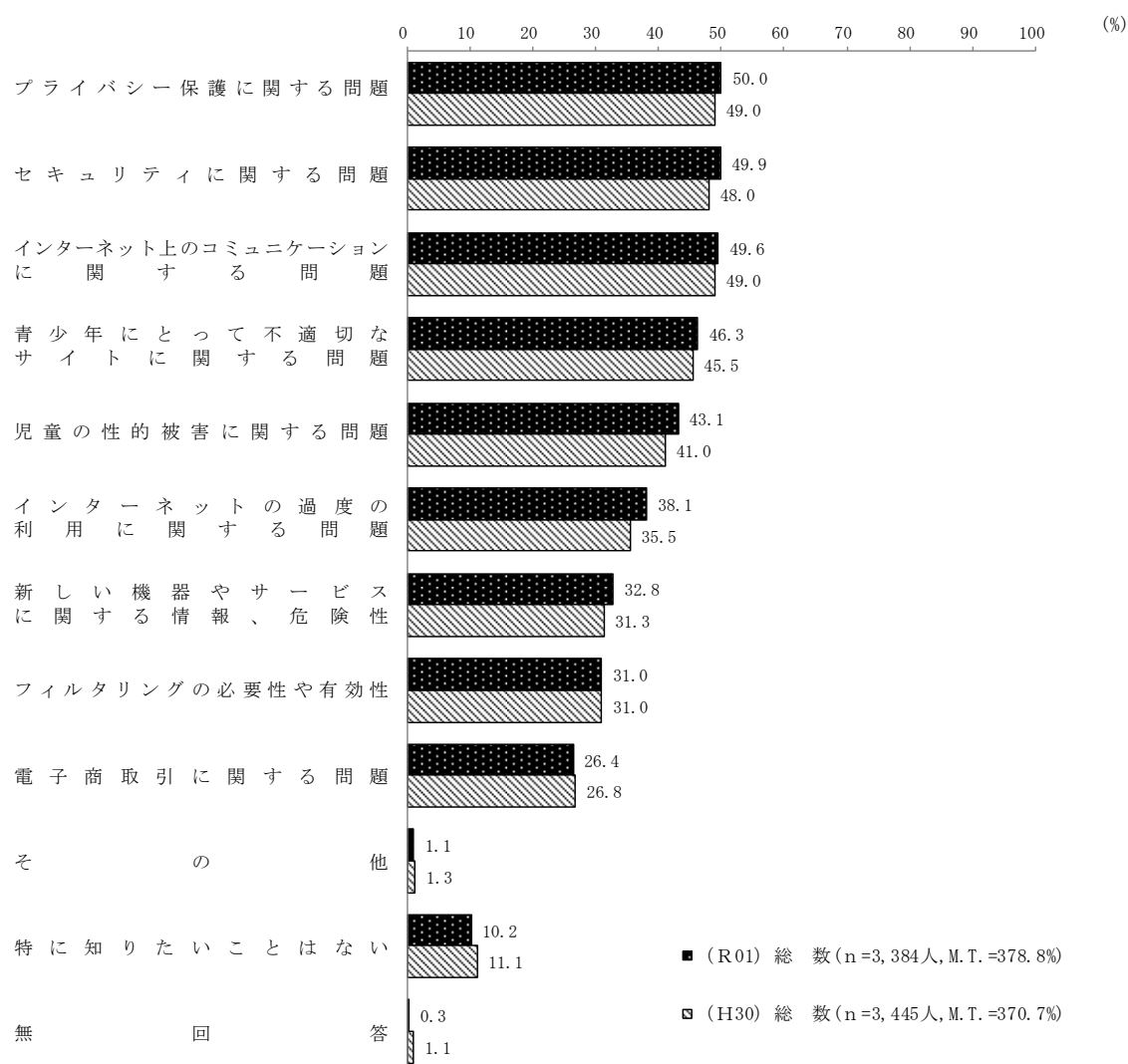
「フィルタリングの必要性や有効性」は、31.0%である。

平成30年度の調査結果と比べると、大きな変化はみられない。

< 全員に >

Q12 あなた(保護者自身)は、インターネットの危険性に関する学習の機会があったとして、どのようなテーマが知りたいですか。この中から、あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

図表 2-2-2-2-1 保護者のインターネットの危険性に関する学習テーマ



学校種別にみると、「インターネット上のコミュニケーションに関する問題」（小学生の保護者：54.0%、中学生の保護者：50.6%、高校生の保護者：43.1%）、「青少年にとって不適切なサイトに関する問題」（小学生の保護者：49.6%、中学生の保護者：46.5%、高校生の保護者：42.1%）、「児童の性的被害に関する問題」（小学生の保護者：46.7%、中学生の保護者：43.5%、高校生の保護者：38.7%）では、学校種が下がるほど多くなる。

「フィルタリングの必要性や有効性」も、小学生の保護者が 36.6%、中学生の保護者が 32.2%、高校生の保護者が 22.9%と学校種が下がるほど多くなる。

「プライバシー保護に関する問題」（小学生の保護者：52.1%、中学生の保護者：48.8%、高校生の保護者：49.4%）、「セキュリティに関する問題」（小学生の保護者：52.9%、中学生の保護者：48.5%、高校生の保護者：48.4%）は、小学生の保護者で多くなっている。

図表 2-2-2-2-2 保護者のインターネットの危険性に関する学習テーマ（学校種別）

	n (人)	青少年 に関する 問題	児童の 性的被害 に関する 問題	ネット上の コミュニ ケーション に関する 問題	ネットの 過度の 利用 に関する 問題	電子 商取引 に関する 問題	プ ライ バ シー 保 護 に 関 する 問 題	セ キ ュ リ テ イ に 関 する 問 題	フ ィ ル タ リ ン グ の 必 要 性 や 有 効 性	新 し い 機 器 や サ ー ビ ス に 関 する 情 報 、 危 険 性	そ の 他	特 に 知 り た い こ と は な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
(R01) 総 数	3,384	46.3	43.1	49.6	38.1	26.4	50.0	49.9	31.0	32.8	1.1	10.2	0.3
(H30) 総 数	3,445	45.5	41.0	49.0	35.5	26.8	49.0	48.0	31.0	31.3	1.3	11.1	1.1
[学校種別]													
小学生の保護者	1,111	49.6	46.7	54.0	39.1	27.2	52.1	52.9	36.6	34.0	0.9	7.8	0.3
中学生の保護者	1,300	46.5	43.5	50.6	39.2	27.2	48.8	48.5	32.2	33.4	1.5	10.2	0.4
高校生の保護者	967	42.1	38.7	43.1	35.7	24.5	49.4	48.4	22.9	30.8	0.7	12.8	0.2

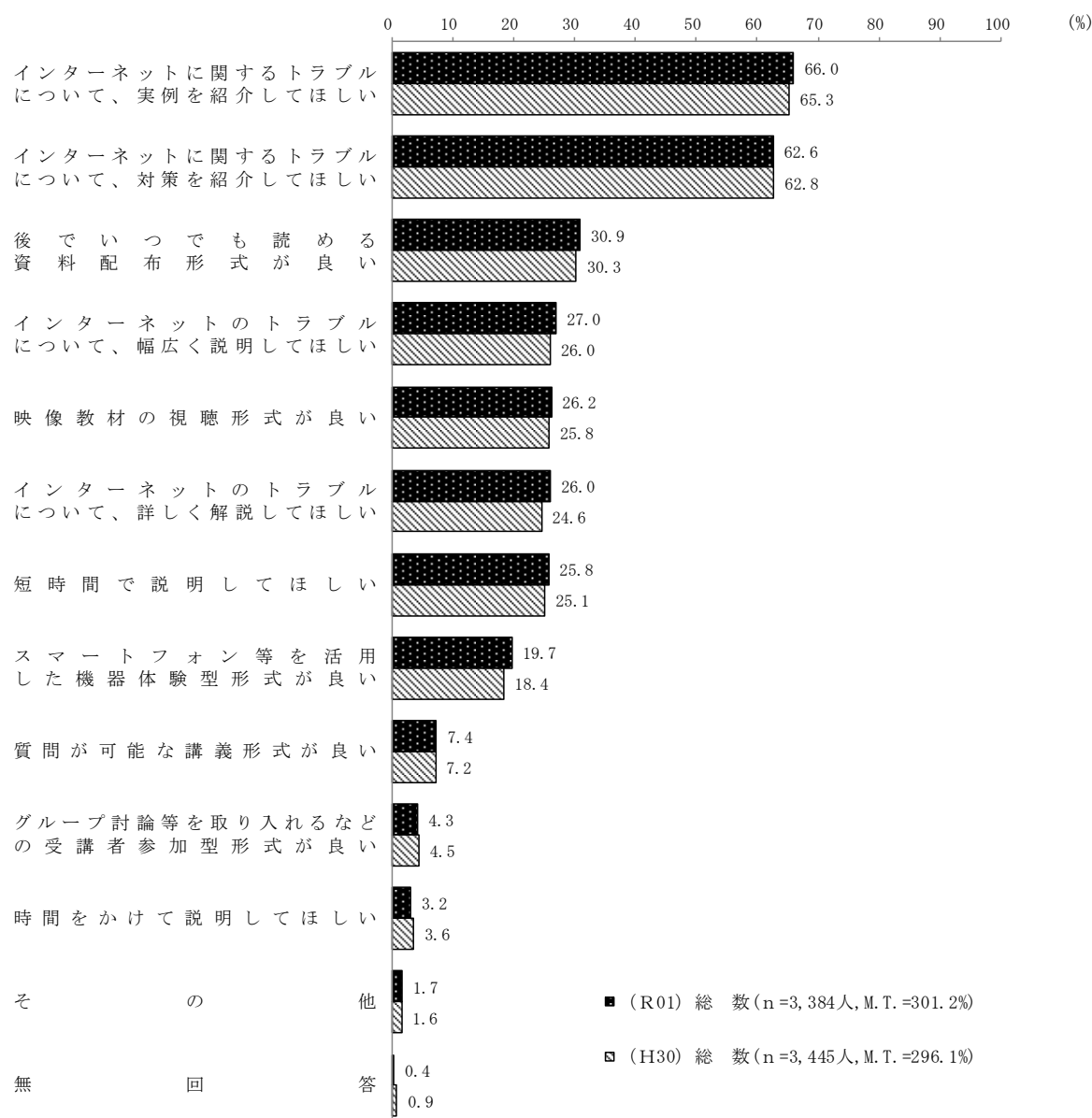
(3) 保護者のインターネットの危険性に関する学習内容や形式

回答した全ての保護者(3,384人)に、インターネットの危険性に関する学習について、どのような内容・形式で行われるのが良いかを聞いた結果、「インターネットに関するトラブルについて、実例を紹介してほしい」が66.0%と最も多く、次いで「インターネットに関するトラブルについて、対策を紹介してほしい」が62.6%、「後でいつでも読める資料配布形式が良い」が30.9%である。

平成30年度の調査結果と比べると、大きな変化はみられない。

< 全員に >
Q13 あなた(保護者自身)はインターネットの危険性に関する学習について、どのような内容・形式で行われるのが良いと思いますか。この中から、あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

図表 2-2-2-3-1 保護者のインターネットの危険性に関する学習内容や形式



学校種別にみると、「インターネットに関するトラブルについて、実例を紹介してほしい」（小学生の保護者：66.8%、中学生の保護者：66.8%、高校生の保護者：63.9%）、「インターネットに関するトラブルについて、対策を紹介してほしい」（小学生の保護者：63.5%、中学生の保護者：63.4%、高校生の保護者：60.5%）は、高校生の保護者では少なくなる。

「後でいつでも読める資料配布形式が良い」（小学生の保護者：31.1%、中学生の保護者：30.2%、高校生の保護者：31.7%）は、大きな差はみられない。

図表 2-2-2-3-2 保護者のインターネットの危険性に関する学習内容や形式（学校種別）

	n (人)	インターネットに関する実例を紹介してほしい	インターネットに関する対策を紹介してほしい	インターネットのトラブルについて幅広く説明してほしい	インターネットのトラブルについて詳しく解説してほしい	短時間で説明してほしい	時間をかけて説明してほしい	映像教材の視聴形式が良い	質問が可能な講義形式が良い	スマートフォン等を活用した機器	グループ討論等を取り入れるなどの受講者参加形式が良い	後でいつでも読める資料配布形式が良い	その他	無回答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
(R01) 総数	3,384	66.0	62.6	27.0	26.0	25.8	3.2	26.2	7.4	19.7	4.3	30.9	1.7	0.4
(H30) 総数	3,445	65.3	62.8	26.0	24.6	25.1	3.6	25.8	7.2	18.4	4.5	30.3	1.6	0.9
[学校種別]														
小学生の保護者	1,111	66.8	63.5	25.9	27.0	27.2	3.2	28.6	9.4	21.0	4.4	31.1	1.6	0.3
中学生の保護者	1,300	66.8	63.4	28.5	25.8	24.4	3.5	24.9	6.9	20.2	4.3	30.2	2.0	0.5
高校生の保護者	967	63.9	60.5	26.1	25.1	25.9	2.7	25.3	5.8	17.7	4.0	31.7	1.4	0.3

(4) 保護者のフィルタリングの認知度

回答した全ての保護者(3,384人)に、この調査に答えるまで、フィルタリングとは何かを知っていたか聞いたところ、「知っていた」が60.2%、「なんとなく知っていた」が35.0%であり、合わせると「知っていた(計)」は95.2%である。「まったく知らなかった」は、4.7%である。

平成21年度以降の調査結果と比べると、平成21年度から平成23年度にかけては「知っていた」は増加傾向にあり、平成24年度以降は減少傾向である。平成30年度(56.2%)から令和元年度(60.2%)では4.0ポイント増加している。

「なんとなく知っていた」は、平成23年度以降は増加傾向である。平成30年度(36.7%)から令和元年度(35.0%)では横ばいである。

学校種別にみると、「知っていた」は、小学生の保護者が54.1%、中学生の保護者が61.7%、高校生の保護者が65.1%と学校種が上がるほど多くなる。

< 全員に >

Q14 あなた(保護者自身)は、この調査に答えるまで、フィルタリングとは何かを知っていましたか。この中から、1つだけ選んでください。

(注) 7ページの「フィルタリングとは」をご覧ください。

図表 2-2-2-4-1 保護者のフィルタリングの認知度 (学校種別)

